

田代葵 個展

TASHIRO Aoi solo exhibition

習慣

Habit



www.kunstarzt.com

KUNST ARZT では、2 年振り 2 度目となる田代葵の個展を開催します。田代葵は、織る行為を通して、現代社会に対峙し、考察するアーティストです。膨大な数のレシートが織り込まれた作品は、アーティスト自身の消費生活の記録であり、また、感熱紙のレシートの文字が経年変化で消えていく様子は、巨大な資本システムに飲み込まれていく様でもあります。本展は、連作のレシートを織り込んだ「セルフポートレート」の新作を含む約 6 点での展示構想です。ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)

Self-portrait #8
2023

経歴

1994 年 兵庫県神戸市 生まれ
2020 年 京都市立芸術大学大学院
美術研究科工芸専攻染織 修了

個展

2020 年 「Weave」大枝土蔵 (京都)
2021 年 「Self-portrait」DESIGN FESTA GALLERY (東京)
2022 年 「都市のポートレート」 KUNST ARZT (京都)

グループ展他

2015 年 グループ展「カドデ展」ぎやらりい西利 (京都)
2017 年 コンテンポラリーテキスタイルコンペディション ギャラリーパウゼ (東京)
2018 年 つながる糸、ひろがる布 - 三大学染織専攻学生選抜展 - ギャラリー@KCUA (京都)
2018 年 ホリエナオ 田代葵 2 人展 京都市立芸術大学小ギャラリー (京都)
2019 年 IAG AWARDS 2019 東京芸術劇場 gallery1&2 (東京)
2019 年 つながる糸、ひろがる布 - 三大学染織専攻学生選抜展 - 金沢学生の町文化会館 (金沢)
2022 年 紙わざ大賞入賞作品展 巡回
2022 年 第 47 回近代日本美術協会大阪支部 小作品展 池田市立ギャラリーいけだ (大阪)
2022 年 現代美術作家展 ニュー・ロケーション - 点線とのりしろ - 藤樹の里文化芸術会館 (滋賀)
2022 年 第 17 回 国際タペストリートリエンナーレ Central Museum of Textiles (ポーランド / ウッチ)
2023 年 織りなすカタチ ギャラリーパウゼ (東京)

ワークショップ

2022 年 「肖像を作ろう」 / 藤樹の里文化芸術会館 (滋賀)
2023 年 質感採集ワークショップ / 戸山公園 (東京)

2024 年 7 月 9 日 (火) から 14 日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティスト・ステートメント

生活する環境、周囲の人間関係、遭遇する出来事によって自分が川の流れて切り出されていく石ころのように、変化していくことに気付いた。

日々、モノや誰かの労力を消費することにより自分を構築し、また誰かにより自身の労力が消費されていく。都市で生活する上でのルールであり、一見単調に繰り返される毎日。

その中で小さな煌めきを、レシートという素材を用いて作品の中に落とし込みたい。

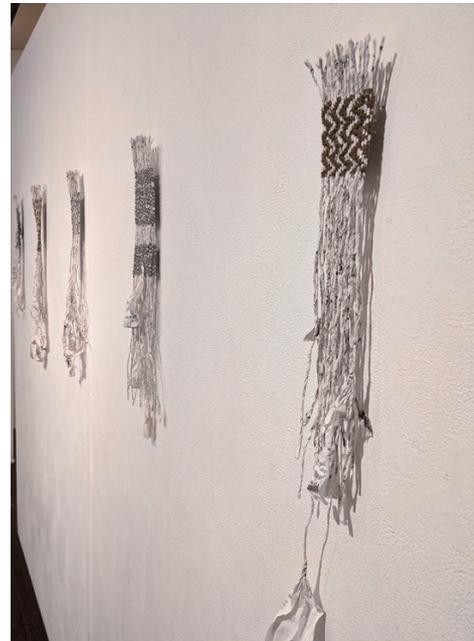
帰路に改札口から見上げた月があまりにも綺麗で、私は本の中の1ページに登場するだけの人物なんじゃないかと錯覚する。それは紛れもない事実である。

しかし、その事実という定数にあらがおうとする自分がある。織るという行為が、自分にとって大きな意味をもつこと、またその手段であることは言うまでもない。

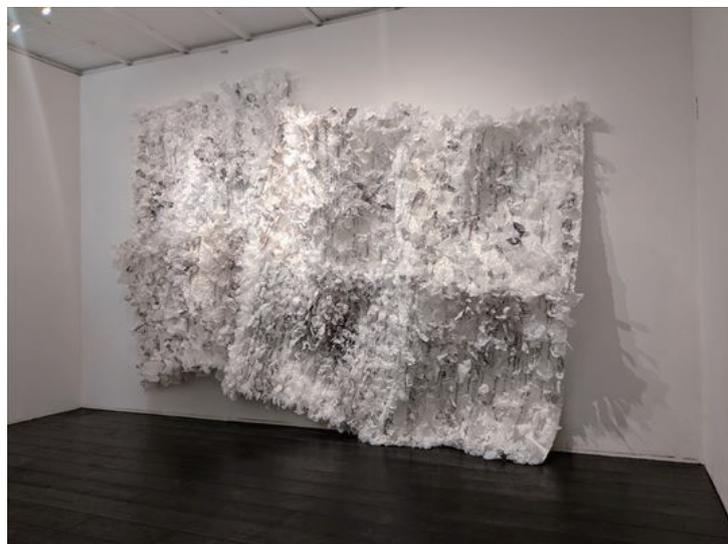
日々の緯糸(よこいと)の積み重ねが作品を織り成すのであり、その習慣によって私は形作られる。



第17回 国際タペストリートリエンナーレ 展示風景
2022
Central Museum of Textiles (ポーランド/ウッチ)



誰かのポートレート
2021
レシート、綿糸



都市のポートレート
2022
h210×w280